

金屋中学校



校章の由来

「カナヤ中」を圖案化し、当時市教委の山本氏が制作。自立・進歩・希望を表している。

- 1977 (昭52) 豊川市立金屋中学校開校 第1回体育大会 体育館完工式
- 1978 (昭53) プール完工式 校旗制定 第1回文化祭
- 1979 (昭54) 技術科教室完工式
学校給食優良校文部大臣表彰
- 1981 (昭56) 佐奈川美化活動始まる
生徒信条「高めあうなかま」石碑建立
- 1982 (昭57) 校歌制定披露式
- 1984 (昭59) 運動場拡張工事 東海3県英語弁論大会優勝
- 1985 (昭60) 新テニスコート竣工式
ゴールデン賞始まる
- 1986 (昭61) 増築3教室校舎完了 創立10周年記念式典
- 1987 (昭63) 文化祭パフォーマンス始まる
- 1991 (平 3) 武道館完成
全日中体育大会陸上部出場
- 1992 (平 4) B棟西壁面校章設置 コンピュータ室完成
- 1993 (平 5) 全国教育美術展県最優秀校表彰
- 1995 (平 7) 東三河長距離継走大会女子の部優勝
- 1996 (平 8) 全日中水泳大会出場
- 1998 (平10) バスケットボール部女子東海大会出場
- 2001 (平13) 全国教育美術展特選
- 2003 (平15) 学校安全文部科学大臣賞受賞
- 2004 (平16) 朝の読書始まる
- 2006 (平18) 新コンピュータ室完成
- 2007 (平19) 木像「追憶」設置 創立30周年記念式典
- 2010 (平22) 全国教育美術展特選
- 2013 (平25) 本校キャラクター「かなやん。」誕生
金中校区W3年生安全マップ活動始まる
- 2014 (平26) 理科室改修



石碑建立(S56)



文化祭パフォーマンス(S63)



木像「追憶」(H19)

本校は昔の海軍工廠の跡地にあり、豊川市のほぼ中心に位置している。校区は南北に長く、東西には幅の狭い地域である。東部中学校の過大化を解消するために東部中・南部中の一部を学区として、生徒数483名13学級で昭和52年4月に開校した。校歌制定は昭和57年、武道館の完成は平成3年であり、現在の姿になるまでに15年ほどの月日を経ている。昭和60年に始まったゴールデン賞の制度は現在も脈々と受け継がれ、本校生徒の善行の励みとなっている。来年度、創立40周年の節目の年を迎える。

朝あけて
あらたなる空 かすみ立ち
ああ さくらさく 宝飲の国
におい満つ
このふるさとに 栄えゆかん
かしこき智慧を みがきつつ
高めあうなかま 金屋中学校
まひる日の
紺碧の空 雲わきて
ああ みどり濃き 佐奈堤
流れゆく
そのせせらぎに はぐくまん
ゆたかなころも ともめつつ
高めあうなかま 金屋中学校
あかねさす
夕映えの空 風わたり
ああ ゆるぎなき 本宮山
見はるかす
あの山なみに さたえなん
たくましき力 きそいつつ
高めあうなかま 金屋中学校



開校時の校舎と第1回体育大会(S52)



武道館の完成により現在の姿に(H 3)

講演会「校歌制定をめぐって」 「石ころだらけの運動場」

講師◎2代校長

講師◎第1回卒業生

私の父が、金屋中学校の校歌ができた時に入学したと言っていたので、父の気持ちになって講話を聞いていました。父は校歌をほとんど覚えていないと言っていたので、当時の生徒は私たちとは全く違ったのだと思いました。私は校歌が好きです。できた時の話や当時の金中生の気持ちが聞けて、改めて校歌を大切に合唱していかなければならないと思いました。開校当初は複数の学校から生徒が集まってきたと聞き、クラスの子や部活動の仲間と離れてしまい本当に大変だったと思います。3年生として金屋中学校に来た第1回の卒業生は、とても苦労をされたのだと思いました。私が高、普通に学校へ通えるのは、今までの卒業生のみなさんのおかげなので、感謝の気持ちをもって学校生活を送ってきたいと思います。(1年生徒感想)

